とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年7月14日(月)～30日(水)
クラス名(年齢)	もも組(　4　歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

「見て　触れて　感じて　考える」

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・4月から子ども達が育てたいと言ってカボチャを育てている

2、活動スケジュール

・かぼちゃの生長に気付き、収穫を楽しみにする
・かぼちゃの収穫をする

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

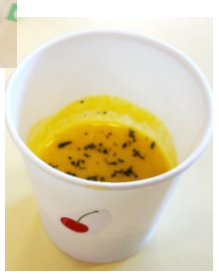
・毎日観察できるように、世話を子どもにしてもらう
・かぼちゃが歌詞に出てくる「シンデレラのスープ」の歌を歌う
・給食室にかぼちゃのスープを作ってもらう計画を立てる

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・かぼちゃを育て、生長に気付き、収穫を楽しみにしながら水やりなどの世話をする
・「シンデレラのスープ」の歌を歌い楽しむ
・かぼちゃを収穫し、給食室に届ける
・収穫したかぼちゃでかぼちゃのスープをつくってもらい、味わう

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・「みんながシンデレラのスープの歌を歌っているのが給食の先生に聞こえたみたいで、もも組が育てたかぼちゃでかぼちゃのスープを作ってくれるって」と話すと「えー！やったー！」と大喜びしていた。 ・喜びながらも、かぼちゃのスープがどんなものなのか半信半疑の子どももいたが、いざ飲んでみるとその美味しさに「おいしい」「もっと飲みたい」と口々に言っていた。 ・「（歌の歌詞に出てくる）チェリーのってないね」「給食室にはなかったんだよ」との会話も聞かれた。 ・翌日も「かぼちゃのスープ、おいしかったね」と友達と話す姿も見られた。 ・2個目のかぼちゃが収穫できると、「またシンデレラのスープの歌が聞こえたらかぼちゃのスープ作ってくれるかなぁ」と言い、一生懸命歌っていた。 ・子どもの様子を給食室に伝えると、収穫した２個目のかぼちゃでもかぼちゃのスープを作ってもらえ、チェリーの話題を伝えたところ、スープが入った紙コップにはさくらんぼのイラストを給食で貼ってくれ、「あ！チェリーだ」とすぐに見つけ嬉しそうだった。 ・お礼に給食の先生に「シンデレラのスープ」の歌を歌って聞かせ、ボードを渡した。	 

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・給食室に協力してもらい、自分たちで育てたかぼちゃで、シンデレラのスープの歌の歌詞に出てくるかぼちゃのスープを作ってもらえたことで、その歌詞の「たんぽぽ色したシンデレラのスープ」「みんな喜ぶおしゃれなスープ」「チェリーを一粒シンデレラのスープ」が再現され、よりリアルに感じながらそのおいしさを味わえた。とても印象的な経験にもなったと思う。野菜が苦手な子どもも喜んで飲め、かぼちゃを育てたことの満足感もあり、この経験が次にどのような活動につながるのか、楽しみである。